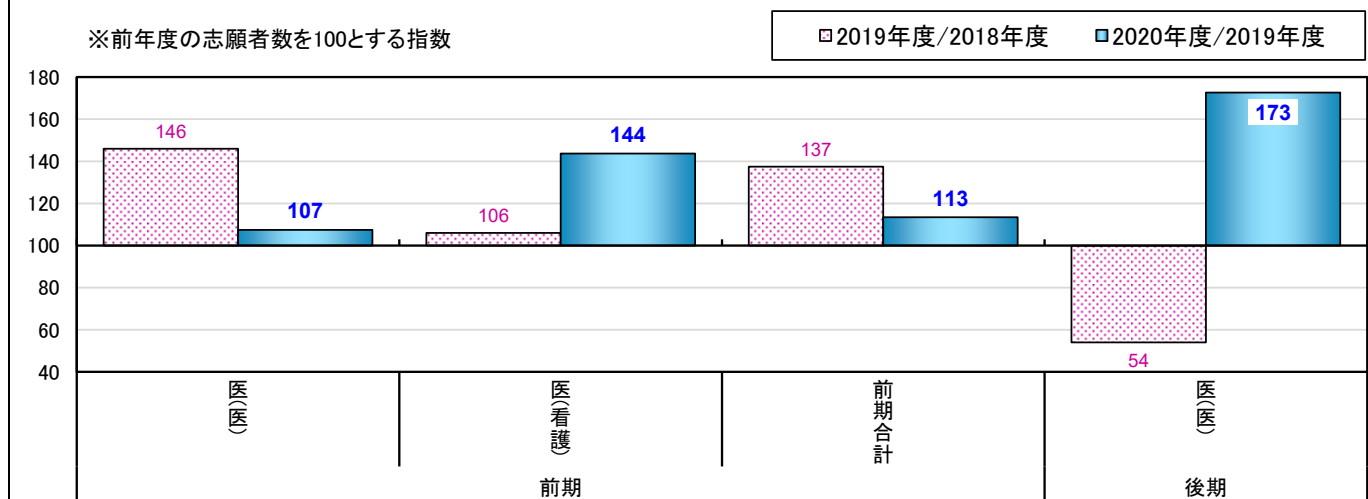


2020 年度入試状況分析【国公立大】

浜松医科大：医(医)は前期はやや増加、後期は大幅増加

前期：+58人 後期：+97人



入試変更点	選抜方法：医(医)〈前〉〈後〉…地域医療枠(〈前〉9人、〈後〉1人)を新設 募集人員：医(医)…〈前〉75人、〈後〉15人→〈前〉66人、〈後〉14人
--------------	--

COMMENT ※ ()内の数値は志願者数の前年度対比指数

医(医)は、前期は27人(107)のやや増加、後期は97人(173)の大幅増加。医(看護)は、前期のみの募集だが、31人(144)の大幅増加で3年連続増加、

〈前期日程〉

○医(医) (107)は、〈一般枠〉のみでは(86)で前年度大幅増加の反動で減少、ただし募集人員の対前年度指数が88と減少したため、志願倍率は4.8倍→4.7倍とわずかなダウンに留まった。新設の〈地域医療枠〉の志願者数は77人で志願倍率は8.6倍の高倍率だった。

〈後期日程〉

○医(医) (173)は、〈一般枠〉のみでは(154)で前年度大幅減少の反動で大幅増加。2016年度以降、前年度の増減の反動による大幅な増減が継続した。新設の〈地域医療枠〉は募集人員1人に対して志願者数は24人という非常に厳しい競争となった。